

北九州市立菊陵中学校
学校だより
令和5年6月2日号
校長 上 赤 義 人

学校教育目標
生徒一人一人の個性の伸長を図り、
徳・知・体の調和のとれた、
感謝の心をもつ自主した生徒の育成

いじめを許さない!!

先日、残念ながら上靴への落書きがありました。落書きについては、今回だけでなく学校施設へも以前ありました。その落書きは、誹謗中傷(他人へ悪口を言ったり罵ったりする 根拠のない嘘やでたらめを述べる)するもので、決して許されるものではありません。

みなさんには、いじめの事案を再発させないためにも自分事として考え、そして菊陵中をいじめのない学校にして行くこと等についてアンケートを実施しました。アンケートには、全生徒がいじめは許さない、そして菊陵中からいじめをなくしたいという気持ちが表現されていました。

「人に話すときは、誰かが傷つかない言葉を考えて話す」

「差別をしない 悪い雰囲気のマわりに流されない」

「いじめになる前に止める、相談する」「SNSの扱いに注意する」

「自分が間違っていることをしたら、まず謝る」「一日一善」

「友だちが悩んでいたら話を聞いてあげる」「自分だけでかかえこまない」

「悪口を言わない」「見て見ぬふりをしない」

「自分がされて嫌なことを他人にしない」「相手がされてうれしいことを増やす」

「一人ひとりを尊重する」「友だちを大切にする」「先生にまず相談する」

「あいさつや掃除をしっかりとする」「あたりまえのことをあたりまえにする」

「いじめや落書きは絶対しない!」「みんなと仲良く、親切にする」

「困っている人がいれば助ける」「ひとつのいたずらがいじめにつながる」

「他人への思いやりを忘れない」「感謝をする」「いい人になる」

「相手の気持ちを考えて行動する」「他人のものを勝手にさわらない」

「絶対にいじめのないような学校にする」「いじめをしない、させない」

みなさんといっしょに先生たちもいじめ防止に取り組んでいく覚悟です。もし、いじめ等何か困っていることがあれば、いつでも先生たちに相談してください。みんなでいじめを許さない菊陵中を共につくっていきましょう。

保護者・地域の方へ

いじめ事案について、保護者ならび地域の皆様にはご心配をおかけしています。学校としては、いじめを許さない学校づくりを目指し取組を進めて参ります。

いじめの対応については、早期発見が大切とされています。学校でも教育相談の実施等において早期発見に今まで以上に努めてまいります。是非ご家庭においても子どもたちの様子に気を付けていただくようお願いいたします。また、地域の皆様にも登下校等において見守りをお願いします。

何か気になることがありましたら学校へご連絡ください。

SNSを利用した「いじめ」

陰湿で卑劣な行為であるいじめが、インターネットを介することで、さらにその卑劣さを増していくことについて、とても危機感を感じます。

相手の顔が見えないために、いじめの悪質さは一層エスカレートしていく傾向にあるといわれます。

電子メールやインターネット上の掲示板等を利用して、特定の人に対する誹謗や中傷が行われる「ネット上のいじめ」は、他のいじめと同様に許されるものではありません。

ネット社会では、誰もが容易に加害者にも被害者にもなり得ます。著作権や個人情報の保護、不アクセスの禁止など法やきまりを守って使わなくてはなりません。

ネット社会に生きる生徒のみなさん一人ひとりが、これからも考えなくてはならないことなのです。